

取組方針

住建システム株式会社は、木造住宅の断熱パネル製造メーカーです。注文住宅の一棟一棟に合わせてオーダーメイド断熱パネルを製造しています。

高断熱住宅を建てるということは、家を長持ちさせるということ、家が長持ちすれば、不要なゴミや資源の無駄使いが減り、それはエコにもつながります。

家を建てることでひとを笑顔にし、地球環境へ貢献する、それが、わたしたち“断熱パネルメーカー”が成すべき大切な役割でもあるのです。

当社の事業を進めていく中で、環境保全が重要なことを認識し、以下のことを社員一同推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 製造部門における廃棄物の削減
- ③ 事業所全体での電気使用量の節減
- ④ 3S（整理・整頓・清掃）の浸透

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び取組内容を全社員に周知します。

平成28年7月27日

住建システム株式会社

代表取締役社長 竹森 秀介

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、27 年を基準として 29 年までに 200（kg-CO ₂ /百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷暖房の適正温度設定を徹底する ② 使っていない部屋の照明 OFF を徹底する ③ エコドライブに努め燃費向上に努める ④ 部分消灯を行い、節電に努める ⑤ エアコンの室内・室外機をこまめに清掃し、室外機の周辺に物を置かない ⑥ OA 機器の節電機能を活用する ⑦ コンプレッサー・配管のエア漏れの定期的な点検をする ⑧ 機械の同時起動を控え、契約電力の見直しを検討する ⑨ 車両の点検・整備と燃費の確認を定期的に行う ⑩ ハイブリッド自動車や電気自動車や低燃費車など環境にやさしい自動車の導入を進める

目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、27 年を基準として 29 年までに 0.200（トン/百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（工場での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物の現況を把握し、社内で検討する ② 廃棄物の減少への対策案をだし、減少に努める ③ リサイクル率の向上に努める ④

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、26年（1.26kg/百万円）を基準として29年までに1.23kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① シュレッダー後のリサイクル方法を検討する ② 両面コピーを推奨し使用量の削減に努めます ③ 使用紙の再利用方法を検討する ④

目標一4	
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① ② ③ ④

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、竹森進を環境管理責任者とし、全従業員が「具体的な取組」を実行します。